

UNITE FOR GOOD

2025~2026年度
RI会長メッセージ

よいことのために手を取りあおう

WEEKLY REPORT

DECEMBER.3.2025 第2167回

UEDA EAST

上田東ロータリークラブ

第2600地区 東信第2グループ 創立1978.6.14

会長／山寺高太郎 幹事／倉島博 会報委員長／松山賢太郎

例 会：毎週水曜日 午後12:30 ~1:30

会 場：上田東急REIホテル

事務局：上田市天神4-24-1 上田東急REIホテル 3F

TEL 0268-21-3500 FAX 0268-21-3501

U R L : <http://www6.ueda.ne.jp/~uedaeast-rc/>

E-mail : uedaeast-rc@po6.ueda.ne.jp

2025 – 2026 年度 年 次 総 会

2026–2027年度 役員・理事

(敬称略)

役 員 (理 事)		理 事	
会 長	田 守 正 彦	理事 (職業奉仕)	関 邦 幸
直 前 会 長	山 寺 高 太 郎	理事 (社会奉仕)	丸 山 浩 治
会 長 工 レ ク ト	飯 島 洋 一	理事 (青少年奉仕)	飯 島 裕 也
副 会 長 (ク ラ ブ 奉 仕)	工 藤 恒	理事 (国際奉仕)	塙 田 泰 裕
副 会 長 (奉 仕 委 員 会)	竹 花 強	理事 (プログラム)	玉 井 権 太 郎
幹 事	水 出 博 史	理事 (会員増強)	中 嶋 大 介
会 計	蓑 輪 佳 明	理事 (副幹事)	舟 見 哲 也
S A A	増 田 篤 子		

※戦略計画委員会委員長 滝澤 修一

■次年度会長挨拶



本日は、次年度理事のご承認をいただきありがとうございます。理事だけではクラブは成り立ちません、会員皆さんのお力添えを宜しくお願ひします。

いよいよ会長エレクトも折り返し点になりました。身が引き締まる思いが募ってきます。入会してから14年、クラブの皆さんの事業への取り組みや団結力には、いつも圧倒されてきました。その度に「やっぱりこのクラブはすごいな」と感じ、一体感やパワフルさ、人の温かみを学ばせてもらいました。

4年前に幹事をやっていたとき、コロナで3ヶ月も例会を休まざるを得なかったことがありました。そのとき、ある先輩から「ロータリーは顔を合わせることが大事だよ」と言られた一言が、今も心に残っています。やっぱり仲間と顔を合わせて、話して、笑い合うことがロータリーの原点なんだなと強く感じました。

次年度は、その「顔を合わせることの大切さ」を大事にしながら、みなさんと一緒に歩んでいきたいと思っています。これまで培ってきた団結力をさらに深めて、地域とのつながりも広げていけたらいいなと思っています。

そして、2年後には50周年という大きな節目が待っています。ただの記念行事にするのではなく、クラブの未来を描くきっかけになればと思っています。具体的には今後実行委員会を設け検討されるわけですが、これまでの歩みを振り返り、先輩方に感謝しつつ、身の丈に合っ

た、次の世代への新しい一步を踏み出す場になればいいのかなと思います。

そのためには、みなさん一人ひとりの力が必要です。知恵を出し合い、笑顔で協力し合いながら、この50周年を未来へのスタートにしていきましょう。一人ではできないことも、仲間となら大きな力になります。その力を信じて、みなさんと肩を並べて歩みながら、笑顔あふれるクラブをつくっていきたいと思っています。これからもどうぞよろしくお願ひします。

今後、各委員の選考も始まります。お声をかけさせていただく時には「ロータリー三択」でのお返事いただけます。どうぞ宜しくお願ひ致します。

■次年度会長エレクト挨拶



次年度会長エレクトにご指名をいただきありがとうございます。大役に身の引き締まる思いです。また、2年後には会長をやらせていただきますが、設立から50年目の年であり、次の50年につながる年にしていきたいなと思います。

地区やクラブの活動を通して感じるのは、「楽しいクラブにするという姿勢が大事だ」という事です。単純な事ですが、大事な事だと本当に感じます。クラブであれ、会社であれ、サークルであれ、組織は楽しくなければ続かないという事だと思います。そのような意味で、山寺会長や田守会長エレクトの背中を追いかけながら勉強させていただきます。引き続きよろしくお願ひ致します。

例会日誌

12月3日(水) 晴れ

2025 ~ 2026 No.18

●司会 渡辺敏成君

●齊唱 「君が代」「奉仕の理想」

●12月慶祝 【周年祝い】

竹花 強君 24年 山寺高太郎君 11年

【結婚記念日祝い】

宮澤隆明君・香織さん 12/17

春原友紀君・道代さん 12/25

【誕生日祝い】

上原 達君 12/9 田守正彦君 12/10

塚田泰裕君 12/18 舟見哲也君 12/26

近藤秀樹君 12/27



●ラッキー賞 関 邦幸君(季節のアレンジ花)

●友愛賞 宮澤隆明君(山寺会長より花岡のお菓子と真田神社の絵馬)
母袋卓郎君(蓑輪君より鎌倉のお土産「鳩サブレ」)



■会長挨拶



山寺 高太郎 会長

昭和25年、太平洋戦争で生き残った青年達が、自分たちに残された命を社会や国家のために使おうとして日本青年會議所を設立しました。「自分及び自分が持っているものを社会に役立てる」「自分の命は、親から与えられたもの、自分の持っているものは社会から与えられたもの。だから、それを地域や社会の為に役立てる」これが行動原点です。

身銭（ミゼニ）を使う：お金のある人は、お金を出す。
例えば祭りの寄付は、参加の一形態。

身力（ミジカラ）をだす：力や能力のある人は、力や能力を出す。例えば社会的・個人的なチカラや能力を企業や職業に役立てて、これをさらに社会の為に使う。

身時間（ミジカン）を出す：時間のある人は、身時間を使う。例えば人には必ず余る時間がある。これをすこしでも社会に役立てる。

何もないと思っている人は、お金も力も時間もない人は知恵を出す、考える。例えば地域や社会を考えて、発信する。生きている人、特に職業人ならば必ず誰か又

は、なにか持っている。

ロータリアンは、職業サービスで社会を支え、さらに社会にそのサービスを有用に作用させる、何かを持っていると思う。それぞれの職業奉仕によって得られたものをさらに社会に役立て還元し、社会に奉仕できる。ロータリークラブとは、そういう人で成り立っている。

本日の年次総会に当たり、「はい喜んで」の精神で快く次年度の役柄を引き受けた方々は、持っている力や時間、あるいは、もっている何かを互いの為に与えあい、社会やクラブの為に出し惜しみすることなく使ってほしいと思う。それは、きっと自分の事業や自分自身の為のものであり、「もっと多くの奉仕した者が最も多く報われる」の言葉通り、社会や地域や仲間の為に必ず役に立つと思う。

■小田中君に「30年表彰状」が届く。

1996年1月入会で会員歴30周年の小田中譲君に、地区から表彰状が届き、山寺会長から渡されました。

尚、田村吉宏君にも同じく表彰状が届いております。



倉島 博 幹事

- ・上田六文錢RCより、東信第二グループ5クラブ合同新春夜間例会のご案内が届く。 1月13日(火)
- ・聴覚障害者協会より2026年手話カレンダー(500円)のご案内が届く。購入ご希望の方は事務局まで。

■出席報告

	正会員数	ベース	欠席	メイク	出席率
本日	53	48	18	—	62.50%
前々回	53	48	41	33	83.33%

ニコニコ BOX

(敬称略)

石井、上原、小田中、上條、工藤、倉島、後藤、小林塩之入、関、高野、滝澤(修)、竹内、竹花、玉井、田守橋詰(洋)、舟見、水出、蓑輪、宮澤、村上、母袋(卓)柳澤亨、山寺、渡辺

※後藤正直君／年次総会です。一年早いものですね。

※高野智宏君／倉島様、別所賑わっている中お時間作って慶祝お届け頂き、有難うございました。

※田守正彦君／誕生日祝い。前期高齢者になります。

※塩之入永子さん／お寒くなりましたね。皆様ご自愛を。

※母袋卓郎君／もう師走？この一年何したっけ？已ってそんなに足速かった？嗚呼足は無いか！

※渡辺敏成君／12月になりました。何かと出費が多く、食費の縮小で対応しています。

※蓑輪佳明君／東都庵さん、東急REIホテル1Fで美味しいお蕎麦屋さんオープンします。

本日の金額／45,000円 累計／566,000円